

I 調査の概要

1 調査概要

(1) 調査目的

区民の皆さまの生活環境に対する意識や日常の行動、区に取り組んでほしいこと等を把握し、今後の区政運営に役立てることを目的としています。

(2) 仕様

調査対象：港南区民4,000人（満18歳以上の区内在住者、外国籍区民68人を含む）

抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

有効回収数：2,343票（うち、Web回答812票）

回収率：回収率58.6%

調査期間：令和7年5月13日～6月17日

調査方法：郵送による配布、

郵送による回収及び電子申請・届出システムによる回答

(3) 集計結果の見方

図（グラフ）の中で使用されているアルファベットnは、その設問に対する回答者数を表します。

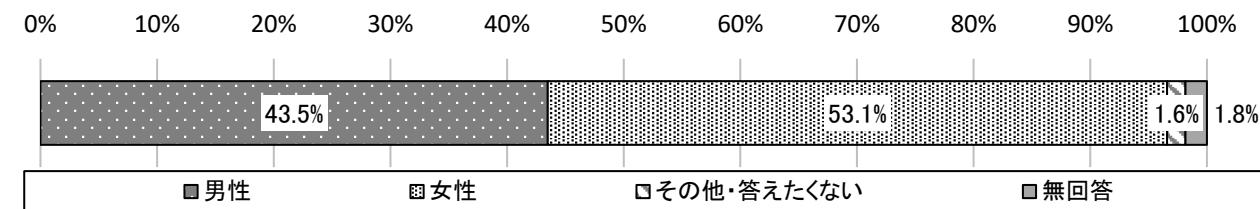
回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出しています。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合があります。また、小数点第2位以下を四捨五入して算出しているため、单一回答の設問の場合には合計が100%にならない場合があります。

グラフ内のR07は令和7年度、R04は令和4年度、R01は令和元年度の数値を示します。

2 回答者属性

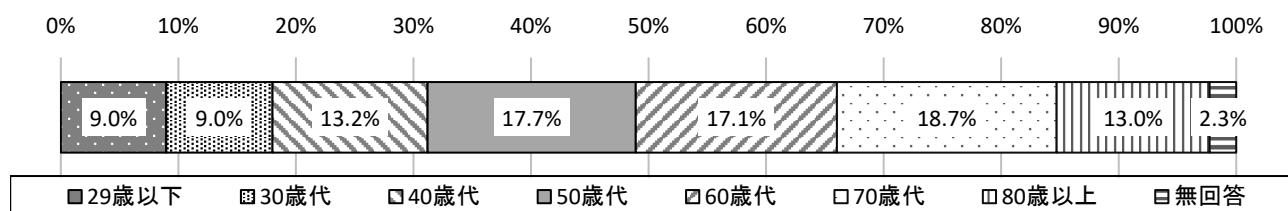
I 性別

- 回答者の性別を見ると、男性は43.5%、女性は53.1%と女性が過半数を超えていきます。
(n=2343)



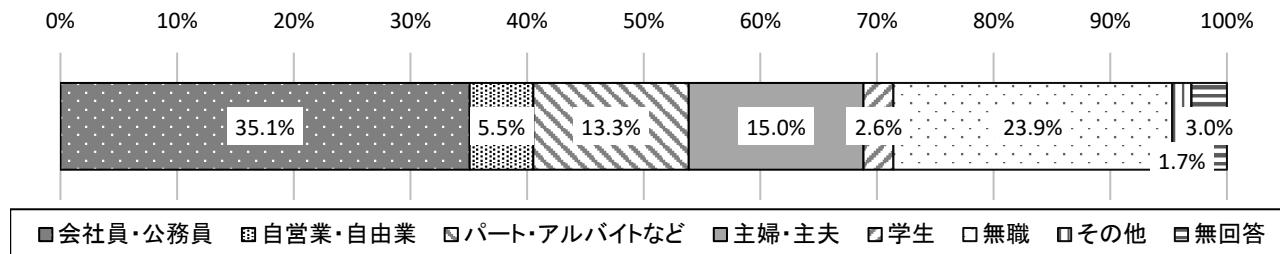
II 年齢

- 年齢を年代別に見ると、「50歳代」から「70歳代」までの回答が多く、60歳以上の回答が約半数を占めています。
(n=2343)



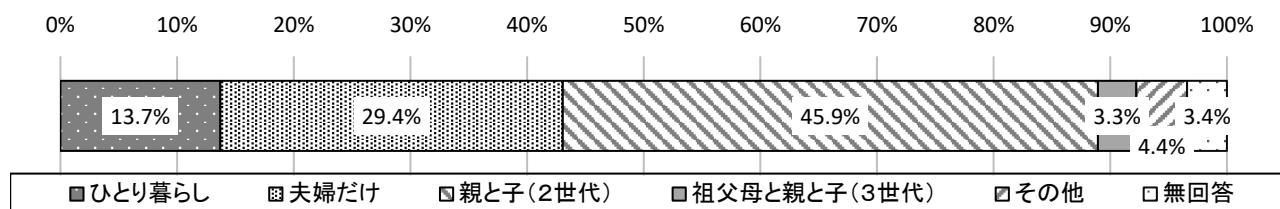
III 職業

- 職業は「会社員・公務員」が最も多い、35.1%となっています。
(n=2343)



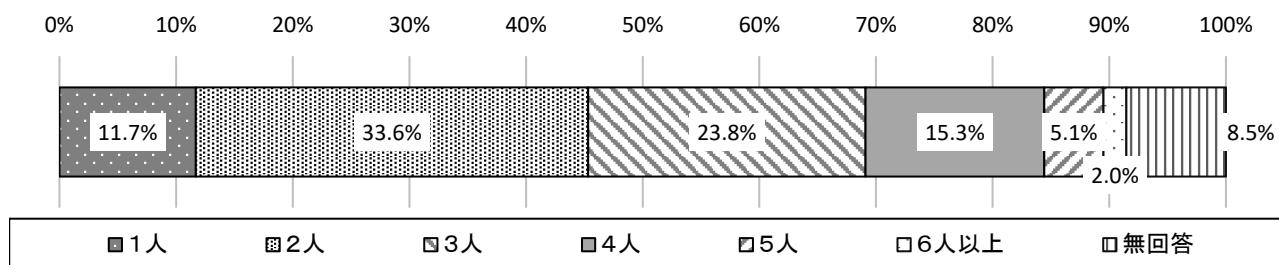
IV 世帯構成（同居している家族）

- 世帯構成は、「親と子（2世代）」が45.9%と最も多く、約半数を占めています。
(n=2343)



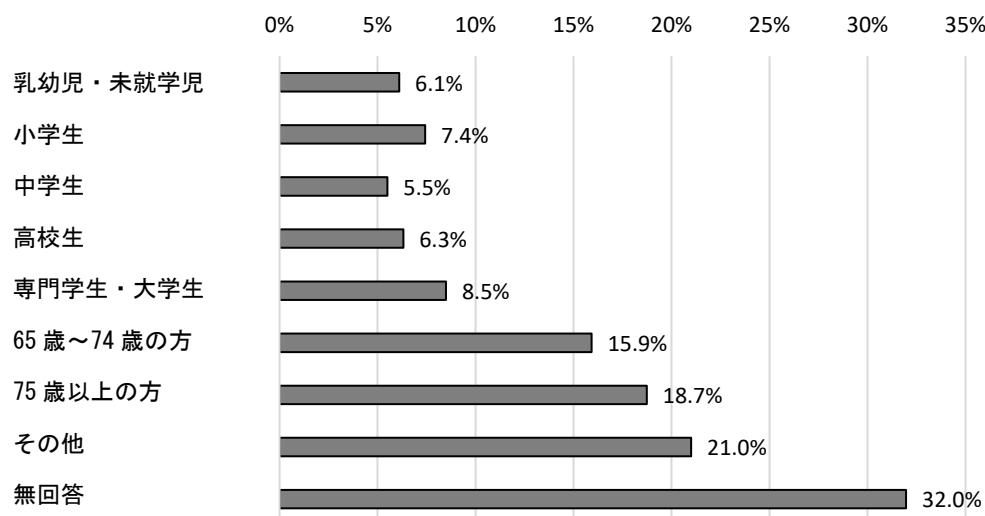
V 同居家族の人数

- 同居している家族の人数は、「2人」が33.6%と最も多く、「2人」と「3人」の回答で半数以上を占めています。
(n=2343)



VI 同居家族の状況

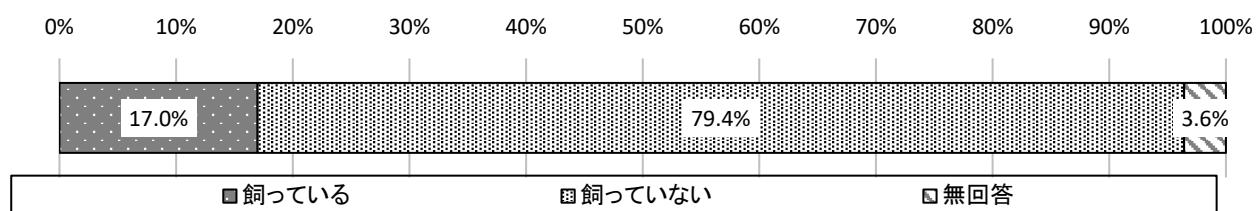
- 同居している家族の状況は、その他を除いて、「65~74歳の方」と「75歳以上の方」の回答が多くなっています。
(n=2343)



VII ペットの飼育状況

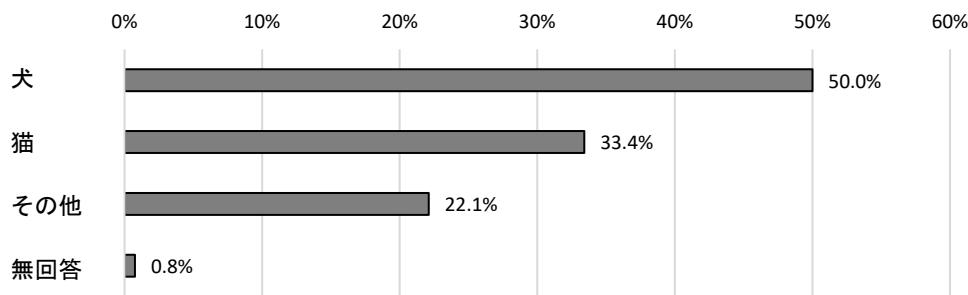
- ペットの飼育状況は、全体の約8割が「飼っていない」と回答し、「飼っている」は17.0%でした。

(n=2343)



- 飼っている動物の種類（複数回答）は、犬が50.0%と最も多くなっています。

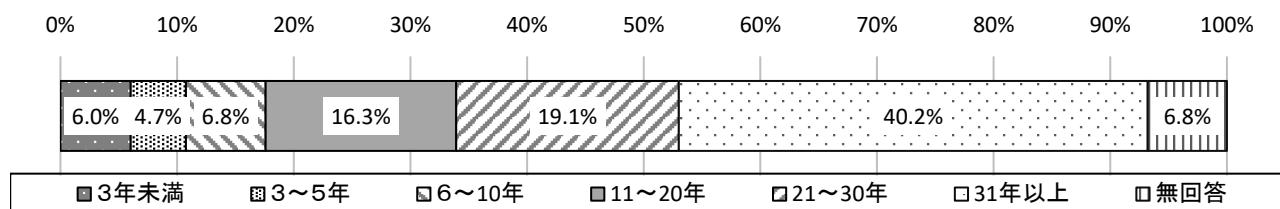
(n=398)



VIII港南区での居住年数

- 港南区での居住年数は、「31年以上」が40.2%で最も多く、「21～30年」が19.1%と続いている。11年以上が7割以上を占め、居住年数の長い人が多くなっています。

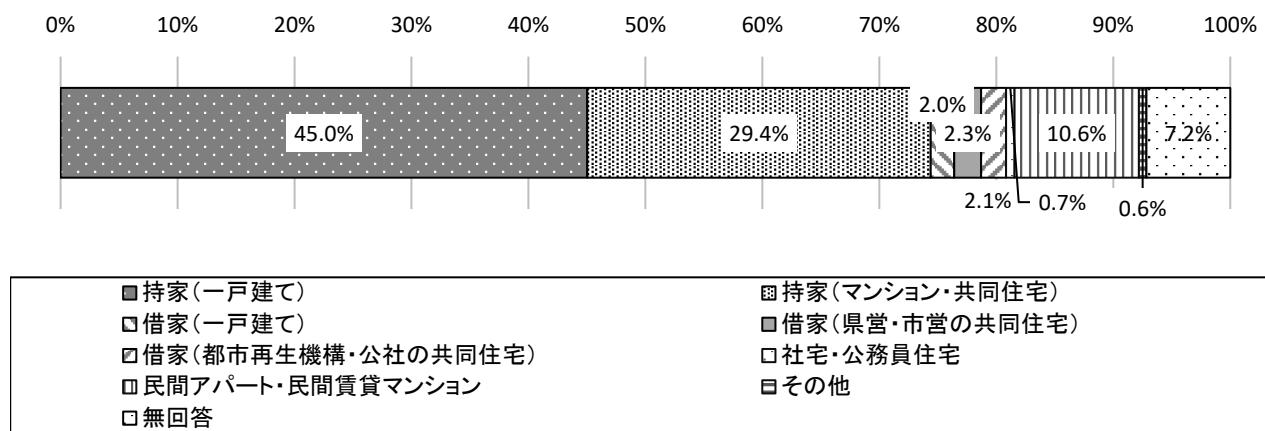
(n=2343)



IX住まいの形態

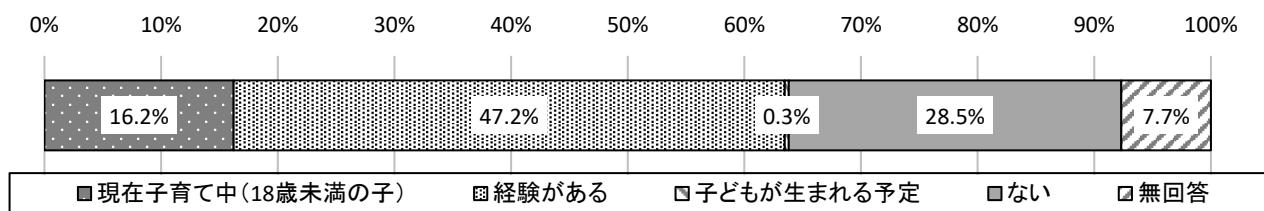
- 住まいの形態は、「持家（一戸建て）」が45.0%で最も多く、「持家（マンション・共同住宅）」が29.4%と続いている。「持家」の人が74.4%となっています。

(n=2343)



X子育ての経験

- ・子育ての経験は、47.2%が「経験がある」と回答し、「現在子育て中（18歳未満の子）」と合わせて、子育ての経験がある人が6割以上を占めています。
(n=2343)



3 定住意向

- ・回答者のうち、「住み続けたい」と「やや住み続けたい」の回答の合計が81.0%となり、経年で比較しても高い定住意向を維持しています。このことからも、暮らしやすいまちであることがうかがえます。

